

9.19 CIM 解決研究会第 29 回勉強会のご報告

平成 29 年 9 月 19 日
CIM 解決研究会事務局

去る紀尾井フォーラムにおいて、47 名の参加者を得て第 29 回の CIM 解決研究会勉強会が開催されました。

冒頭では当会理事の山本より本日の内容についての紹介を、当会参事の天本俊正様からご挨拶を頂きました。



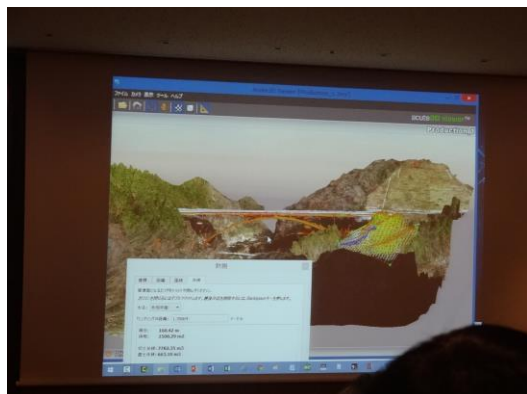
「地上型レーザスキャナの計測事例と点群データ合成手順の紹介」 大浦工測(株) 小嶋利正様

レーザスキャナを使用した現場の事例や、ソフトウェア「サイクロン」を活用した点群データの合成手順に関するお話を頂きました。参加者の方からは「LSを導入したいと考えているので、非常に参考になりました。」といった感想を頂きました。



「測量分野向け Bentley ソリューション製品のご紹介」(株) ベントレー・システムズ 田端幹彦様

3次元と2次元図面を統合してソリッド道路作成が行えるソフトウェアの紹介などに関するお話を頂きました。参加者の方からは「使いこなせたら非常に良いソフトと思いました。」といった感想を頂きました。



「現場の3次元化事例等」 当会 齊藤学一、福士幹雄

福士からは、ドローンでの撮影データを保存するための MicroSD の種類の違いに関するお話をさせて頂きました。齊藤からは、モンゴル出張であったドローンを用いた測量依頼などに関するお話をさせて頂きました。参加者の方からは「現場に密着していて、毎回興味深い。」といった感想を頂きました。



勉強会終了後の懇親会には 26 名の方にご参加いただきました。沢山ご来場頂き有難うございました。

